

# THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

ロータリーに輝きを  
Light Up Rotary



寛容の心で、  
ロータリーの輪を広げよう

国際ロータリー会長 ゲイリー C. K. ホアン 2014～2015  
富津中央RC会長 若鍋 武良  
国際ロータリー 第2790地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12  
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

## No.2390 第41回例会 2015. 5. 7 晴

点 鐘：若鍋武良 会長  
進 行：須藤 隆 副SAA  
ソング：君が代、奉仕の理想

### 会長挨拶

若鍋武良 会長



皆さんこんにちは。

来週13日から14名で台湾・嘉義南RCを訪問致します。そのため、来週の例会は移動例会となります。

東京・北の丸公園にある国立公文書館で「JFK—その生涯と遺産」展が開催されております（～10日まで）。JFKすなわちアメリカ第35代大統領のジョンF・ケネディに関する自筆原稿やゆかりの資料が展示されております。ケネディで思い出されるのは1962年10月の「キューバ・ミサイル危機」です。

#### カリブ海最大の島・キューバ

そのキューバですが、先月、「米国オバマ大統領とキューバのラウル・カストロ国家評議会議長が会

談し、半世紀にわたる両国の冷戦が終わろうとしている」、と新聞に大きく報道されました。

「カリブ海の真珠」と称されるキューバは、アメリカのフロリダ沖、キーウエストから南150キロメートルの地点に位置しています。キューバ本島を中心に約1,600の島や岩礁からなる島国です。キューバという言葉は、原住民の言語で「中心地」を意味する「クバナカン」が名前の由来とされ、人口は1,100万人で、公用語はスペイン語です。

1959年のフィデル・カストロによる革命後、1961年にアメリカと国交を断絶。同年4月、社会主義革命を宣言し、共産党による社会主義体制の国になりました。キューバがソ連にミサイル基地を提供し、核戦争の恐怖に世界が震えたのは、翌年の1962年のことです。キューバ危機に関しては映画にもなりました。

キューバはまた文豪ヘミングウェイとも関係があります。ヘミングウェイは、1899年米国イリノイ州に生まれ、スペイン内戦を記者として取材した後、1939年から20年あまりキューバのハバナで暮らしました。名作「老人と海」はここで執筆され、1954年ノーベル文学賞の受賞作となりました。ヘミングウェイはフィデル・カストロがキューバ革命を起こした翌年米国へ戻ったようです。

〒293-0042 富津市小久保2868  
さざ波館 Sazanami-kan  
2868 Kokubo Futtsu-shi Chiba-ken,  
Zip code 293-0042  
Tel.0439-65-3373 Fax.0439-65-3304  
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>



## 幹事報告

原田雅式 幹事



- 1、 上総ロータリークラブより例会変更のお知らせがありました。

日 時:27年5月21日 18時 点鐘

場 所:山徳旅館

内 容:上総ライオンズクラブとの合同夜間例会

### 姉妹クラブ台湾嘉義南区扶輪社訪問について

訪台団 石渡鋼 団長



一月以来計画・検討を重ねて参りました上記の日が近くなり、昨日結団式を行いました。最終的な参加者をご覧の方々です。行程については以下予定ですが、事故、トラブル等無く、親善の実をあげ無事に戻りたいと思います。また出発に先立ちクラブ行事ということで資金援助を戴きましたこと厚く御礼申し上げます。また今回も各種予約問い合わせにはバンコク国際大会同様、榎本夫人には面倒なお手数をおかけしましたこと、感謝もうしあげ出発の挨拶とします。



浜昼顔

## 訪台団



会員9名 婦人5名 総勢14名

## 誕生祝



高島治雄 昭和7年5月6日

白石幸久 昭和22年5月27日

## 誕生祝一言

高島治雄 会員

昨日5月6日が83歳になった私の誕生日です。瀬戸内海産の名物佃煮“瀬戸内三昧”のプレゼントを頂きました。ありがとうございます。50歳前半に大病した私がよくここまで生きてこれたと毎年思います。感謝感謝です。空海の言葉に“山川は長くして万世なり、人は短く百年なり。密度の濃い時間を行きたいもの”これからはこんなことを心にとめて過ごしてゆきたいと思います。

白石幸久 会員

誕生祝を頂いてありがとうございます。昭和22年5月27日生まれですので、もうすぐ68歳になります。5月2日にお祝いが届き、開封してみたら馬刺でありました。まだ試食していませんが美味しそうですので、お酒を飲みながらいただきたいと思っています。忙しい日々がまだ続いており、体調を整えるため朝の散歩(40分位)と今年の1月から鉄棒を続けてい

ます。大貫中学校時代昼休みになると、皆が鉄棒の取り合いであったことを思い出し、今の自分のふがいなさがわかり残念、今年は懸垂5回いや10回を目標にしています。

ロータリーの活動については、ここ数年増強が活発になってきており、この灯を消さないよう一会員として頑張っていきます。

## 結婚祝



榎本守男昭和50年5月24日

## 結婚祝一言

榎本守男会員

昭和50年5月24日に結婚しました。クラブからのプレゼントは、故郷広島瀬戸内コロッケでした。ありがとうございました。まだ冷凍庫に大事にしまっています。

毎年、結婚にまつわるエピソードを話してきましたが、さすがに在籍30年を超えると話し尽くしました。今年は、妻純子を故郷広島の実家に連れて行き母に紹介した時のことを話してみます。母は一目見るなり私にこっそりと「いい娘だね」とだけいいました。そして妻が帰ってから「あの娘なら、お前を大事にしてくれると思う」と独り言のように言ったのを覚えております。それから3年後に、私たちは結婚しました。母の予感通り大事にしてもらっています。その母も3年前に他界しました。

結婚した昭和50年は広島カープがリーグ初優勝した年でもありました。紺のチームカラーを一新し赤ヘル軍団と呼ばれるようになりました。過去6回優勝をしています、今年は黒田がメジャーから男気の復帰をしてかなり期待の持てる予感がします。私の予感も当たりますように。

## 親睦ハーフゴルフ会のお知らせ

三井進 担当委員



5月21日(木)例会終了後、鹿野山ゴルフクラブ浅間コースにて14時15分からハーフコンペを開催します。是非とも参加ください。

## 親睦麻雀大会のお知らせ

伊藤隆 担当委員



5月28日(木)例会終了後、麻雀大会を開催します。場所は未定です。参加できる方は出欠表を回覧しますので記入してください。



木蓮

## 「どう生きるか」諸事を見直して実践しよう

2015～2016 年度 会長 千葉一利



人の生き方は、千差万別です。しかし、人の生きる目的はその人の考え方により、他の人と共有できます。民族・宗教・社会体制など人々は、何らかの目的を共有し生活しています。

私達は、奉仕を理想とするロータリーに共感し、その目的が共有できると考え入会しました。そして、日々奉仕を目的に活動しています。

ところで、このような活動は、長期になるとどうしてもマンネリ化したり、会員からの不満や運営上の問題が出ます。本クラブは次年度、創立50周年を迎えます。半世紀にわたる活動です。そこで、上記のような心配が出ないうちに、この辺で原点に戻り、会員個々の生き方、クラブの活動のあり方を、ロータリーの綱領(目的)に照らし、見直してみたらと考えました。そして、標記のようなテーマを設定しました。

次がその実施重点項目です。

- (1) ポール・ハリスの生き方に学ぶ  
(クラブ研修リーダー)
  - (2) 50年の歩みを今後について話し合う  
(チャーターメンバー)
  - (3) 50周年行事の準備をする  
(実行委員会)
  - (4) 50年を機に組織強化を図る 1人が1人  
(会員増強)
  - (5) 会員卓話の中に人生観を入れる  
(会員)
  - (6) 女子会との連携を深める  
(親睦)
  - (7) 楽しいロータリーをめざす  
(プログラム・親睦・国際)
- 例会の充実、親睦活動、姉妹友好クラブとの交流

今年度のRI会長は、スリランカのコロombo RC所属のK・Rラビンドランさんです。2015年1月アメリカのサンディエゴの国際協議会で、「我々は、命・愛・その他多くの物をもって今まで生きて来た。今度は、我々がそれをお返しする番だ」と、スピーチし「Be a gift to the world」(世界へのプレゼントになろう)というテーマを発表しました。「自分の意志や行為のすべてが、世界へのプレゼントになるようなそんな人間になろう」という意味だということです。

では、地区の活動目標はどんなことでしょうか。地区ガバナーは、千葉RC所属の櫻木英一郎さんです。櫻木ガバナーは、「RIのテーマは活動の目標ですが、地区の目標はロータリーの諸事を考える場合の基本姿勢です」と「原点を知り、考える」をあげました。そして例をひいて、1905年にロータリーが誕生したという事実をただ知るだけでなく、その時の時代的背景やその後どんな影響を与えたかまで考えることが、より深くロータリーの誕生が理解できるという事です。

以上、RI、地区、クラブの行動目標について述べました。ロータリーの「原点を知り、考える」ことは、奉仕を目標とする「人間の生き方」の追求であり、それを行動化する方法が、「世界へのプレゼントになろう」であると思います。結局は、みんなつながり、めざすは、ロータリーの目標でしょう。

(ロータリーの目的～2012年、日本語訳を綱領から目的に改定)

本クラブは、1966年(昭和41年)10月13日、木更津RCを親クラブとして発足しました。そして次年度、50周年を迎えます。

本年度は(2015～2016)は、会員27名予定(内女性1名、創立会員1名)平均年齢65.5歳で出発します。私は、このクラブは活性化された素晴らしいクラブだと思っています。自由に発言でき、いつも笑いと拍手につつまれ、仲が良くまとまりがあり、近年、フラダンスの会、音楽のバンドが結成されました。また50周年を目前に、組織強化(会員増強)に力を入れています。マンネリ化どころか、常に進化しているクラブだと思っています。

この力と情熱を結集して50周年を成功させましょう。ご協力下さい。

## 方針以外の事をお願い及び留意点

- 1、 例会では、  
食事中静かな音楽があるといい。  
例会の終わりに、次週の予告を入れてほしい。  
(プログラム担当、SAA)
- 2、 理事会  
細則により、月はじめの例会日に開催する。  
行事確認の為、オブザーバーとしてプログラム  
担当の出席を認める。
- 3、 50周年実行委員会  
早期に発足させる。
- 4、 各委員会の計画  
方針を考慮して、何か前年と違うことを1つ入  
れてほしい。  
月別強化目標の変更留意
- 5、 ロータリーの目的について  
2012年綱領から目的に変更  
クラブ計画書の最初の頁にあるのでよく読んで  
理解してほしい。この目的については本クラブ  
の創立会員志波さん、ガバナーエレクトの櫻  
木さんからその見解を頂いているので後日紹  
介します。
- 6、 ポール・ハリス著「ロータリーへの私の道」の回  
し読み  
一人1週間で次に回してください。  
次年度、榎本副会長、高橋幹事そして各理事と  
もどもよろしく願います。

## 自由投稿

### 長崎、ローマ、岐阜、千葉を結んで流れた「電流」

山下 厚会員



文章を読んでいて体に激しく電流が走ったような  
感覚を覚えたのはその時が初めてのことでした。10  
年ほど前、岐阜大学で教鞭を執っている大学時代

のクラスメイトから、『World Veterinary Day』協会  
編の年刊誌への「ウシの獣医として」というテーマで  
の寄稿を依頼され、参考までにと同封されていた前  
年度のそれを読んでいる時、電流がビビッと私の  
体を貫いたのです。その冊子には獣医師で獣医史  
学研究者でもある小佐々学さんの一文が載ってい  
ました。それによると小佐々さんのご先祖のお墓は  
長崎にあった大村藩の菩提寺にあり、遠い昔、親  
族にローマまで行った方がであると聞かされて育っ  
たのだそうです。大村藩と言えば歴史好きの方は大  
友宗麟、有馬晴信、高山右近、小西行長らとともに  
キリシタン大名として名高い大村純忠のことを思い  
浮かべることでしょう。この大村純忠と同じ墓所に埋  
葬されているとすれば小佐々さんのご先祖は相当  
な地位にあるお方であったことが想像されます。

ところでそのころ私は第31回大仏次郎賞を受賞  
した『クワトロ ラガッティ』という大部の本を読み終え、  
感動に浸りきっているころでした。これは先年亡くな  
られた千葉大学名誉教授、若桑みどりさん(実兄は  
川端康成家の養子で元東大ロシア文学教授の川  
端香男里さん)の手による名著で、テーマは天正遣  
欧少年使節。著者のイタリア語、ポルトガル語の語  
学力を駆使して読み解いた膨大な資料に基づく物  
語の展開はまことに興味深いものでした。

織田信長、豊臣秀吉もヨーロッパからアジアを経  
て入ってくる情報、鉄砲をはじめとする物資に魅か  
れ、まだカトリック教の宣教が許されていた天正時  
代。片や先だっの卓話で志波さんがお話された  
ように、ローマカトリックが腐敗・墮落したとしてルタ  
ーやカルバンらが先導して宗教改革の波が渦巻き、  
新しく誕生した新教(プロテスタント)が次第に勢力  
を拡大、追い込まれた旧教(カトリック)はヨーロッパ  
の外にその勢力を拡大せざるを得ない状況に追い  
込まれていたのです。ですから1,550年ごろから遠  
く離れた南米や日本まで旧教(カトリック)が支配す  
るポルトガル、スペインなどの国々の教団から次々  
と宣教師たちが布教に送り込まれたのです。その結  
果大村藩領の領民であった私の祖先は藩主の導  
きでキリシタンとなりました。しかし徳川時代になると  
手のひらを返すようにキリシタンへの迫害・弾圧が  
始まり、私の祖先も明治6年に信教の自由が得ら  
れるまで、240年余りを隠れキリシタンとして潜伏、

生き抜くことを余儀なくされたのです。

まだ宣教師たちが歓迎され、天下取りを狙う大名たちと旧教(カトリック)との蜜月だった時代の天正10(1582)年、千々石ミゲル、伊藤マンショ、原マルティノらとともに遥かに遠いローマまで派遣されたのが中浦ジュリアン。私たちの郷里の「英雄」は小佐々さんの遠い昔のご親族だったのです。私が卒業した中学校の校歌に「♪大城・小城の巖洗う海に世紀の朝ぼらけ♪」という歌詞があります。校庭から直ぐ下に望む、東シナ海に突き出た小高い二つの山が大城、小城ですが、この名前の由来は中世時代、五島灘を支配していた小佐々さんのご先祖、小佐々氏の山城があったことに因むものだったのです。小佐々さんの文章を読んで私の子どものころからの長年の疑問も氷解したのです。

いま大城・小城の脇には、キリシタンの転向と許しをテーマにした出世作『沈黙』の舞台となったこの地とのえにしから遠藤周作記念文学館が建ち、敬虔なカトリック信者として一生を終えたその作家の業績を偲ぶことができます。

岐阜から送られてきた冊子は、読み終えたばかりの千葉で生まれた小説『クアトロ ラガッティ』と私の頭の中で合体、ヨーロッパでの宗教改革運動が私の隠れキリシタンの末裔だという個人史にまで大きく影響していたことを卑近な事例から「痺れるような感覚」で教えてくれたのでした。

## ニコニコBOX

渡辺哲夫 親睦担当委員



千葉一利 次年度の方針を聞いていただいて。

\* 高島治雄 誕生祝をいただいて。

\* 白石幸久 //

\* 榎本守男 結婚祝いをいただいて。

三井 進 ゴールデンウィーク無事終わりました。

多くのお客様の笑顔を見ることが出来ました。

\* >1,000 円 合計 8,000 円

## 出席報告

小野恒靖 出席担当委員



区分	会員数	出席	欠席	MakeUp	出席率
今回	27/25	19	6		76.00%
前回	27/25	19	6		76.00%

## 理事会報告

### 1. 5月プログラム

5/14 移動例会(嘉義南RC訪問)

5/21 嘉義南RC訪問の報告

5/28 卓話山田会員、例会後「企業見学」(富津市消防本部)

6/04 誕生祝(1名)、結婚祝(1名)

卓話(会長 本年度を省みて) 理事会

### 2. 嘉義南 RC 訪問

期間;5月13日(水)~15日(金) 参加者;14名

日程;13日(水)嘉義南区ロータリークラブ例会

14日(木)嘉義公園見学、高鐵にて台北へ。  
台北市内と淡水を観光。

15日(金)午前中観光、午後帰国。

3. 退職した村田さんへは「謝礼」を贈る。

4. 加納看板店へ看板撤去の謝礼をする。

5. 新入会員歓迎会は6月25日の「最終夜間家族例会」と一緒に行く。